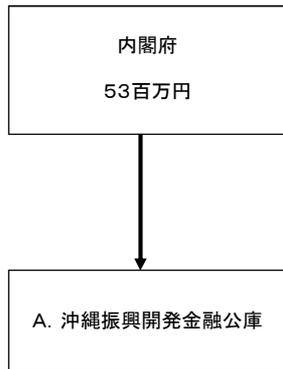


平成25年行政事業レビューシート

(内閣府)

<b>事業名</b>	沖縄振興開発金融公庫に対する補給金に必要な経費		<b>担当部局</b>	沖縄振興局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	事業開始：昭和48年度 終了(予定)：なし		<b>担当課室</b>	参事官(調査金融担当)		山田 康博		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>政策・施策名</b>	39 沖縄における特殊事業に伴う特別対策(政策11-施策)				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	本事業は、①沖縄振興開発金融公庫補給金、②農業改良資金利子補給金、③担い手育成農地集積資金利子補給金からなる。 ①は根拠法令なし、②は農業改良資金融通法第9条、③は農業経営基盤強化法附則第8項		<b>関係する計画、 通知等</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄振興基本方針(平成24年5月内閣総理大臣決定)、沖縄振興計画(平成24年5月沖縄県知事決定)</li> <li>・沖縄振興開発金融公庫補給金交付要綱(平成22年3月内閣総理大臣決定)</li> <li>・担い手育成農地集積資金利子補給金交付要綱(平成22年5月内閣総理大臣決定)</li> <li>・農業改良資金利子補給金交付要綱(平成22年12月内閣総理大臣決定)</li> </ul>				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	沖縄振興開発金融公庫において、国の沖縄振興施策と一体となった政策金融を適切に実施するとともに、民間金融機関が行う金融を質・量の両面から補完するため、長期・低利の資金を円滑かつ安定的に供給し、様々な特殊事情を抱える沖縄県経済を政策金融面から支援する。							
<b>事業概要 (5行程度以内。 別添可)</b>	沖縄振興開発金融公庫が実施する、セーフティネット貸付、沖縄創業者等支援貸付、沖縄離島振興貸付、小規模事業者経営改善資金貸付などの政策金融を円滑に実施するため、沖縄振興開発金融公庫の損益収支上の不足額について、内閣府の一般会計から補給金として交付するもの。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算	1,951	1,411	1404	1,008	1,008	
		繰越し等	0	0	0	-		
		計	0	0	0	0		
	執行額	1,951	1,411	1404	1,008	1,008		
	執行率(%)	54	51	53				
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (25年度)
	「景気動向や一時的業況の変動に影響されない安定的な資金供給」に対する評価(アンケート結果)		成果実績	%	77.3	79.1	79.2	70
			達成度	%	110.4	113	113.1	
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	出融資実績		活動実績 (当初見込み)	百万円	108,100 (138,700)	101,082 (142,900)	103,062 (143,000)	- (142,800)
<b>単位当たり コスト</b>	(円/ )		算出根拠					
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	一般会計より受入	1,008	1,008					
	計	1,008	1,008					

事業所管部局による点検																					
		項目	評価	評価に関する説明																	
国 必 要 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	<p>当該事業は、沖縄振興開発金融公庫が、沖縄振興施策と一体となった政策金融や中小企業等に対する金融の円滑化の取組など、業務を適切かつ円滑に実施するため生じる損益収支上の不足額について、同公庫に対し補給金として交付するものである。</p> <p>近年、長期金利が低位で推移しており、損益収支が改善し、補給金交付額が減少しているが、今後とも、経済・社会の動向や景気・金利情勢など不確実な状況下においても、長期・低利の資金の円滑かつ安定的な供給を確保するため、当該年度における事業計画等に基づき堅実に収支を見積もる必要がある。</p> <p>なお、民間金融機関においては、損益収支の悪化などの不確実な事態に備えて、利益剰余金を積み立てて対応しているが、同公庫においては、同様の経理処理ができないことになっている。</p>																	
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○																		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○																		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	<p>同公庫は、政策金融機能を一元的・総合的に保有し、長期資金を供給すること等により、民間金融及び民間投資を補完することによって生じる損益収支について、国が公庫に対し補給金を交付するものである。</p> <p>債券利息(公庫の費用)が予定を下回ったこと等によって不用率が大きくなった。</p>																	
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○																		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-																		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○																		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○																		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○																		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	<p>平成24年度においては沖縄振興開発金融公庫により約1,036億円の出融資が実行され、厳しい経済環境の下、沖縄の中小・小規模事業者支援などに対して政策金融機関としての役割を十全に発揮した。</p> <p>【参考】 (百万円・件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沖縄公庫出融資実績金額</td> <td>108,100</td> <td>101,082</td> <td>103,602</td> </tr> <tr> <td>うちセーフティネット貸付実績金額</td> <td>18,891</td> <td>20,049</td> <td>21,818</td> </tr> <tr> <td>県内倒産件数</td> <td>59</td> <td>81</td> <td>68</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	沖縄公庫出融資実績金額	108,100	101,082	103,602	うちセーフティネット貸付実績金額	18,891	20,049	21,818	県内倒産件数	59	81	68
		22年度	23年度			24年度															
	沖縄公庫出融資実績金額	108,100	101,082			103,602															
うちセーフティネット貸付実績金額	18,891	20,049	21,818																		
県内倒産件数	59	81	68																		
活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○																			
整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-																			
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-																		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名																		
点 検 結 果	補給金の予算額の積算に当たっては、政府が実施する沖縄振興施策に対し、政策金融の面から支援をするために行われる融資等を適正かつ円滑に実施するとともに、沖縄の置かれた様々な特殊事情等に対して機動的かつきめ細やかに対応を行うため、過去の実績等も踏まえつつ、当該年度における損益収支を見積もり算出しているところ。																				
外部有識者の所見																					
点検対象外																					
行政事業レビュー推進チームの所見																					
現 状 通 り	事業の進捗状況を把握し、適切な予算の執行となるよう指導・監督すべき。																				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況																					
現 状 通 り	沖縄振興施策に対し政策金融面から支援するために行われる融資等を適正かつ円滑に実施するため、沖縄の経済・金利・社会情勢等を踏まえた事業計画額を要求するとともに、貸出金償却等の見込みについて決算実績等を踏まえた算出を行いつつ適切な見積もりに努める。																				
備考																					
関連する過去のレビューシートの事業番号																					
平成22年	89	平成23年	116	平成24年	117-2																



- 補給金交付までの流れ
1. 公庫が損益見通しを作成
  2. 損益見通しに基づき補給金交付申請
  3. 交付申請について内閣府が審査
  4. 補給金の交付を決定

補給金を交付することにより、同公庫の業務の円滑な運営が行われ、融資先に、低金利・安定的な資金供給・固定金利で融資実行。



【参考1】沖縄振興開発金融公庫の事業計画等  
<平成25年度>

1. 事業計画額	
(1) 貸付	142,000百万円
産業開発資金	51,000百万円
中小企業等資金	68,000百万円
住宅資金	9,000百万円
農林漁業資金	5,000百万円
医療資金	4,000百万円
生活衛生資金	5,000百万円
(2) 出資	800百万円
企業等に対する出資	500百万円
新事業創出促進出資	300百万円
2. 資金交付計画	114,930百万円
原資の内訳	
財政投融资	86,000百万円
自己資金等	28,930百万円
うち財投機関債	20,000百万円

【参考2】沖縄振興開発金融公庫の事業実績等  
<平成24年度(速報値)>

1. 出・融資の実績	
産業開発資金	41,442百万円
中小企業等資金	52,041百万円
住宅資金	4,547百万円
農林漁業資金	1,096百万円
医療資金	1,375百万円
生活衛生資金	2,134百万円
出資	428百万円
合計	103,062百万円
2. 出・融資残高	
産業開発資金	341,160百万円
中小企業等資金	225,167百万円
住宅資金	265,082百万円
農林漁業資金	24,346百万円
医療資金	19,611百万円
生活衛生資金	18,636百万円
出資	4,559百万円
合計	898,562百万円

(注)百万円未満四捨五入のため、合計数は必ずしも一致しない。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックごと  
 に最大の金額が  
 支出されている者  
 について記載す  
 る。費目と使途の  
 双方で実情が分  
 かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
一般会計より受入	補給金	53			
計		53	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	沖縄振興開発金融公庫	国の沖縄振興施策と一体となった政策金融を適切に実施するとともに、民間金融機関が行う金融を質・量の両面から補完するため、長期・低利の資金を円滑かつ安定的に供給し、様々な特殊事情を抱える沖縄県経済を政策金融面から支援する。	53	-	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					